

# 園のくらしを育む 12

## 子どもたちの姿(2) — 試行錯誤の価値 —

秋田喜代美

### 1 試行錯誤する学び

大人から見えて「ムリ・ムダ・ムラ」に見えるものの中にこそ、子どもが育つために必要なものが潜んでいるのではないか、保育の場は、ムラのあるムダに見えるすき間だらけの遊びや冒険に挑戦することを保障する場であってほしい、と前に論じたことがある。<sup>註</sup> 子どもの育ちを線形に進む発達観でとらえる見方に対し、日々の営みの中で起こる子どもたちの育ちは行きつ戻りつである姿に学ぶことが、子どもの暮らしを豊かにしていく。それを示す言葉の一つが「試行錯誤」だろう。辞書で「試行錯誤」という言葉を引いてみると、「新しい物事をする際、試みと失敗を繰り返しながら次第に見通しを立て、解決策を見出していくこと」とある（『大辞林』）。繰り返ししていく

うちに見通しが見えてくることを、子どもたちは日々経験している。

「試行錯誤を繰り返しながら科学する心をふくらませていく子どもたち」という柏みどり幼稚園の公開保育実践発表会に参加させていただいた。どの園でも子どもたちが経験する、ものを転がす遊びを、「もつと長くしよう」「転がすだけではなく、転がした先でゴールするようにしていこう」という年中組の実践だったり、年長児が自分たちのクラスのある二階と外が離れているために、外で遊んでいる人に片付けの連絡などの声を伝えたいという思いから、延々何メートルもの声のトンネルを作り始めて成功している実践である。

ころころ遊びの実践記録から、転がす遊びの質の変化を私なりにとらえてみると、九つ以上の挑戦と質の変化が見られていた。団子作りでその団子をたまたま山から転がしたところから遊びは始まる。次第に転がすこと自体が遊びになって、坂道探し、転がしやすい坂道作り、転がすものに注目し、また速さにも注目するようになる。そしてもつと大きな坂道作りから上り坂が出来たり、転がしたものが脇から落ちない坂、スタート位置の意識や長く転がる坂道などをとらえていく。そして転がしたものが最後に入るゴール作りや、最初に転がす発射台などができていく。

子どもが試行錯誤する中で子どもたちは自分の持てる力を発揮し、仲間とかかわる中で知恵を出し合うことで次に見えてくる解決を試みていくと同時に、新たな課

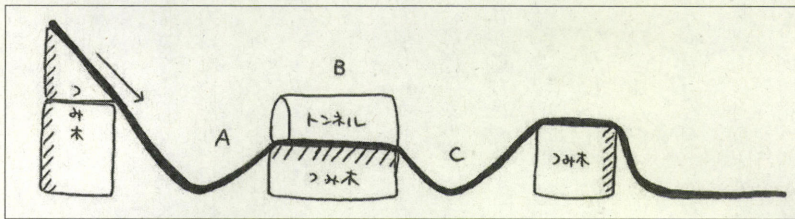
題を自分でつくり出しては解決していく様子が見えてきた。

もちろんそこには保育者はその活動を認める時間や空間、素材を保障し、一人ひとり転がしていたものを皆で一斉に転がすよう働きかけることで気付きを生み出したりはしている。

そしてこの活動は年長組になると、今度は曲り道を作ったり、障害物を作ったり、坂の素材と形態を考えたりと、さらに高次なところ遊びへと経験を積み重ねて展開していく。

## 2 試行錯誤の偶発性が生み出す子どもの関係性

試行錯誤は、子どもたちに思考や協働の機会を生み出すとともに、子どもの関係性も変えるのだと感じた。坂道遊びが始まった時には遠慮がちだったT君。担任保育者は、「T君は競う二人を応援したり『S君の勝ち』と審判することを楽しむ。あまり自分では転がさない」とある。ところが上り坂作りなどの工夫が始まると、「今まで見ている側だったT君が何度か転がしてみる。するとT君だけが一回だけ何とかなり坂を超えることができた。まわりの子が『T君のよく転が



▲段ボールの坂道

るね」「T君すごい」と認める」と記述されている。少し控えめだったT君のものが偶然にも転がったことから人間関係が変わり、T君はより積極的に活動に参加していくことになる。子どもたちは素直であるから、すごいことができた時にはそれを認めている。そしてそのうち、今度は図のように4メートルほど長くつなげた段ボール坂道がうまくいかない時には、段ボールと積み木の関係などで「もう少し（積み木を）入れた方がいいよ」と案を提案するまでに、変わっていく。

T君を中心に描いた実践記録ではない。たまたまT君が書かれているところをつないで読んでいくと、試行錯誤だからこそ、T君が偶然性やいろいろな役目をもって参加できる機会を得ていくことも見えてきた。子どもたちは、一見ムリなことに挑戦することで試行錯誤して、時には無駄な努力をしながらも、ムラから生まれる偶然性の中で新たな関係を編み出していく。これが遊びにおける試行錯誤の醍醐味ではないだろうか。

園だからこそできる試行錯誤を見守れる保育者の中で子どもは育つと感じた保育だった。  
(東京大学大学院教授)

#### 注(引用文献)

秋田喜代美「保育の未来」暮らしと遊びを創り出す保育：ムリ・ムダ・ムラへの志向性」

(無藤隆編『THE保育 101の提言 vol.1』フレーベル館 二〇〇七年 p.8, 11)